

# 令和元年度決算書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

総務大臣指定 基礎的電気通信役務支援機関

一般社団法人 電気通信事業者協会

# 収支計算書（資金ベース）

（基礎的電気通信役務支援機関事業）

平成31年4月1日～令和2年3月31日

（単位：円）

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 負担金収入	6,099,878,778	6,056,449,866	43,428,912	
(2) 雑収入	0	152	△ 152	
事業活動収入計	6,099,878,778	6,056,450,018	43,428,760	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	6,131,679,448	6,071,285,479	60,393,969	
交付金支出	6,057,965,448	6,014,536,536	43,428,912	
役員報酬支出	778,000	780,840	△ 2,840	
給料手当支出	20,520,000	20,377,867	142,133	
福利厚生費支出	3,379,000	3,461,217	△ 82,217	
会議費支出	52,000	14,508	37,492	
旅費交通費支出	804,000	827,635	△ 23,635	
通信運搬費支出	765,000	587,208	177,792	
備品費支出	600,000	377,560	222,440	
消耗品費支出	342,000	237,933	104,067	
印刷製本費支出	50,000	16,956	33,044	
光熱水料費支出	156,000	133,401	22,599	
賃借公益費支出	2,791,000	2,793,420	△ 2,420	
図書費支出	20,000	5,525	14,475	
諸謝金支出	2,718,000	2,469,672	248,328	
租税公課支出	30,000	846	29,154	
周知広報費支出	40,219,000	24,399,451	15,819,549	
支払利息支出	430,000	243,464	186,536	
雑支出	60,000	21,440	38,560	
事業活動支出計	6,131,679,448	6,071,285,479	60,393,969	
事業活動収支差額	△ 31,800,670	△ 14,835,461	△ 16,965,209	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	
借入金返済引当資産取崩収入	715,670	715,670	0	
投資活動収入計	715,670	715,670	0	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	656,000	654,216	1,784	
借入金返済引当資産取得支出	0	1,080,545	△ 1,080,545	
投資活動支出計	656,000	1,734,761	△ 1,078,761	
投資活動収支差額	59,670	△ 1,019,091	1,078,761	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
(1) 借入金収入	64,370,000	137,222,075	△ 72,852,075	
財務活動収入計	64,370,000	137,222,075	△ 72,852,075	
2. 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出	42,629,000	115,481,075	△ 72,852,075	
財務活動支出計	42,629,000	115,481,075	△ 72,852,075	
財務活動収支差額	21,741,000	21,741,000	0	
当期収支差額	△ 10,000,000	5,886,448	△ 15,886,448	
前期繰越収支差額	10,000,000	11,080,545	△ 1,080,545	
次期繰越収支差額	0	16,966,993	△ 16,966,993	

# 貸借対照表

(基礎的電気通信役務支援機関事業)

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	20,623,086	8,016,618	12,606,468
未収金	0	361,857,806	△ 361,857,806
前払金	288,718,479	0	288,718,479
流動資産合計	309,341,565	369,874,424	△ 60,532,859
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	5,430,419	4,776,203	654,216
借入金返済引当資産	1,080,545	715,670	364,875
特定資産合計	6,510,964	5,491,873	1,019,091
(2) その他固定資産			
什器備品	0	1	△ 1
その他固定資産合計	0	1	△ 1
固定資産合計	6,510,964	5,491,874	1,019,090
資産合計	315,852,529	375,366,298	△ 59,513,769
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
短期借入金	64,370,000	42,629,000	21,741,000
未払金	657,938	358,793,879	△ 358,135,941
前受金	291,716,634	0	291,716,634
流動負債合計	356,744,572	401,422,879	△ 44,678,307
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,430,419	4,776,203	654,216
固定負債合計	5,430,419	4,776,203	654,216
負債合計	362,174,991	406,199,082	△ 44,024,091
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	△ 46,322,462	△ 30,832,784	△ 15,489,678
(うち特定資産への充当額)	(1,080,545)	(715,670)	(364,875)
正味財産合計	△ 46,322,462	△ 30,832,784	△ 15,489,678
負債及び正味財産合計	315,852,529	375,366,298	△ 59,513,769

# 正味財産増減計算書

(基礎的電気通信役務支援機関事業)

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取負担金益	6,056,449,866	6,035,145,247	21,304,619
② 雑収益	152	224	△ 72
経常収益計	6,056,450,018	6,035,145,471	21,304,547
(2) 経常費用			
交付金	6,014,536,536	5,969,324,357	45,212,179
役員報酬	780,840	777,600	3,240
給料手当	20,377,867	20,703,643	△ 325,776
退職給付費用	654,216	674,780	△ 20,564
福利厚生費	3,461,217	3,348,021	113,196
会議費	14,508	15,552	△ 1,044
旅費交通費	827,635	633,660	193,975
通信運搬費	587,208	599,822	△ 12,614
備品費	377,560	534,583	△ 157,023
消耗品費	237,933	231,700	6,233
印刷製本費	16,956	0	16,956
光熱水料費	133,401	138,872	△ 5,471
賃借公益費	2,793,420	2,741,256	52,164
図書費	5,525	0	5,525
諸謝金	2,469,672	2,451,350	18,322
租税公課	846	400	446
周知広報費	24,399,451	15,320,228	9,079,223
支払利息	243,464	355,180	△ 111,716
雑費	21,441	22,032	△ 591
経常費用計	6,071,939,696	6,017,873,036	54,066,660
当期経常増減額	△ 15,489,678	17,272,435	△ 32,762,113
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 15,489,678	17,272,435	△ 32,762,113
一般正味財産期首残高	△ 30,832,784	△ 48,105,219	17,272,435
一般正味財産期末残高	△ 46,322,462	△ 30,832,784	△ 15,489,678
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 46,322,462	△ 30,832,784	△ 15,489,678

# 財 産 目 録

(基礎的電気通信役務支援機関事業)

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目		金	額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金手許有高		5,054	
普通預金	三菱UFJ銀行	20,618,032	
現預金合計		20,623,086	
前払金	令和2年度交付金	288,718,479	
流動資産合計			309,341,565
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	三菱UFJ銀行	5,430,419	
借入金返済引当資産	三菱UFJ銀行	1,080,545	
特定資産合計		6,510,964	
固定資産合計			6,510,964
資産合計			315,852,529
II 負債の部			
1. 流動負債			
借入金	短期借入金	64,370,000	
未払金	コールセンター他	657,938	
前受金	令和2年度負担金	291,716,634	
流動負債合計			356,744,572
2. 固定負債			
退職給付引当金		5,430,419	
固定負債合計			5,430,419
負債合計			362,174,991
正味財産			△ 46,322,462

## 財務諸表に対する注記(基礎的電気通信役務支援機関事業)

### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、退職給付債務を簡便法(退職給付に係る期末自己都合要支給額の100%を退職給付債務とする方法)により計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	4,776,203	654,216	0	5,430,419
借入金返済引当資産	715,670	1,080,545	715,670	1,080,545
合 計	5,491,873	1,734,761	715,670	6,510,964

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
特定資産				
退職給付引当資産	5,430,419	(0)	(0)	(5,430,419)
借入金返済引当資産	1,080,545	(0)	(1,080,545)	(0)
合 計	6,510,964	(0)	(1,080,545)	(5,430,419)